喜多方市 生涯学習登録講師リスト

3 郷土・歴史に関すること

講師番号	氏名	フリガナ	肩書	指導内容など	対象者						
					子ども	青少年	一般	親子	高齢者	その他	その他の内容
6	阿部　登美子	アベ　トミコ	ティーエキスパート協会マスターティーエキスパート	紅茶の美味しい淹れ方、イギリス紅茶文化、イギリス紅茶歴史			○				
16	石田　明夫	イシダ　アキオ	會津藩校日新館館長・日本考古学協会員・会津ユネスコ協会事務局長・一般社団法人会津歴史観光ガイド協会理事長・喜多方市瓜生岩子刀自顕彰会顧問	全会津を対象としています	○	○	○	○	○		
22	遠藤　仁	エンドウ　ジン	梵天祭保存会長	磐梯山噴火の頃、加納鉱山、地元熱塩のこと			○				
28	大塚　セイ子	オオツカ　セイコ	会津歴史研究会会長、会津文化団体連絡協議会理事、会津おもてなし企画代表、会津若松まちなか散策ガイドの会代表	会津を中心とした歴史全般	○	○	○	○	○		
32	岡田　峰幸	オカダ　ミネユキ	歴史研究家	日本史							
34	小椋　武	オグラ　タケシ	元高校教師	喜多方の偉人（大塩平左衛門） 分かりやすい文章の書き方、正しい日本語の使い方についての講話・指導。東北方言の特徴、方言の語源・意味についての講話			○				
35	小澤　弘道	オザワ　ヒロミチ	民俗芸能を継承するふくしまの会理事、日本民俗建築学会評議員、福島県民俗学会監事	民俗学（郷土の伝承＝民間信仰、年中行事、昔話伝承、伝説ほか）、山岳信仰（飯豊山信仰の歴史など）、民家建築と会津の大工、添川廉斎、民俗芸能の継承活動			○				
37	笠井　尚	カサイ　タカシ	広告代理店経営、会津の思想史研究家	「会津人探究」の本で論じています		○	○				
39	金親　丈史	カネオヤ　タケシ	会津建築工芸舎代表、喜多方市定住コンシェルジュ（2011年～）、一般社団法人IORI倶楽部事務局長（2013年～）、総務省地域力創造アドバイザー（2015年～）	地域の素材や技術を活かしたまちづくり・住まいづくりのプロデュース。喜多方の蔵や民家の歴史的価値の見直し。			○				
41	冠木　昭子	カブキ　アキコ	会津型研究会会長・染織工房れんが代表	喜多方市・福島県の文化財、会津型型紙について調査研究の活用	○	○	○	○	○		
44	北見　剛央	キタミ　タケオ	会津蒔絵師	会津伝統工芸（蒔絵）を体験いただけます。漆のお椀やお皿カトラリー等に絵を描いて自分だけのオリジナル漆器を作ってみませんか。	○	○	○	○	○		
79	佐藤　一志	サトウ　ヒトシ	会津心の教育を考える会会長	江戸時代の古文書（江戸の訓育書、石門心学、四書五経など）の収集と研究。江戸の町の生活や文化に関する文献の収集と研究。道徳教育関係全般。	○	○	○	○	○		
135	星　宏一	ホシ　コウイチ	小田付まちづくり協議会事務局	蔵の町喜多方の成り立ち、現状の問題点。蔵や古民家を活かしたまちづくりの現状と将来展望。		○	○				
151	山口　勝男	ヤマグチ　カツオ	会津喜多方郷土史研究	喜多方の偉人（物江　浩）、古屋敷遺跡、会津三十三観音	○	○	○	○	○		
152	山口　健次	ヤマグチ　ケンジ	メグスリノキ巨樹巨木保全協議会会長	地域振興に対する考え方	○	○	○		○		地域振興　町起こし
153	山崎　四朗	ヤマザキシロウ	元県文化財保護指導員、元喜多方市史編纂専門委員	中世史の調査。耶麻郡域の城館調査。荘園制の遺構調査。 自由民権運動喜多方事件の研究・顕彰のとりくみ。			○				
157	吉田　博行	ヨシダ　ヒロユキ	会津坂下町教育委員会文化班調査員	考古学			○				